

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
21000	X-21-B-3-210007			【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース			
		2	前期	【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年
国際政治学	佐々木 寛			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

### 授業目的

本講義の目的は、国家間関係がつくりだす「国際政治 (international politics)」の特徴を把握し、現代のさまざまな国際問題への多角的な視点を養うことにある。学としての国際政治学は、それ自体20世紀に誕生したが、その「論理」はヨーロッパ近代に歴史的に生成したものである。その「論理」をしつかり理解することが、その「論理」が現代世界でどのように変容しているのかを把握する前提となる。講義では、古典的な著作を重視しながら、特に「政治的リアリズム」の理論を現代的な文脈で再検討したい。

### 各回毎の授業内容

#### 第1回

【授】イントロダクション——「国際」が意味するもの  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第2回

【授】戦争がつくりだした「政治的リアリズム」と古典外交の論理 ①  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第3回

【授】戦争がつくりだした「政治的リアリズム」と古典外交の論理 ②  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第4回

【授】20世紀の論理 ① —— 2つの世界戦争  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第5回

【授】20世紀の論理 ② —— 核兵器と政治  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第6回

【授】【映像資料で見る核戦略】  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第7回

【授】冷戦とはなんであったか ①  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第8回

【授】冷戦とはなんであったか ②  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第9回

【授】冷戦構造の崩壊と冷戦後の世界  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第10回

【授】【映像資料で見る冷戦後の世界】  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第11回

【授】パワー・ポリティクス（権力政治）の構造変容 ①  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第12回

【授】パワー・ポリティクス（権力政治）の構造変容 ②  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第13回

【授】「三つの世界像」と国際政治理論  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第14回

【授】「四つの世界像」と国際政治理論  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第15回

【授】まとめ——再び「国際」が意味するもの  
【前・後】授業で紹介される文献や資料を読んでおく（2時間程度）

#### 第16回

成績評価方法							
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	50	40					90
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他			10				10

評価は基本的に定期試験による。ただ、毎回、授業中にコメントカードを書いてもらい、それによって受講者との対話を補強したい。また、その内容は、成績評価に若干加味される。また特に優秀な答案は、後進の参考とするために本人の了解を得て、公開する。

### 教科書参考書

ポール・ハースト『戦争と権力』（岩波書店）

E・H・カー『危機の20年』（岩波文庫）

H・J・モーゲンソー『国際政治』（岩波文庫）など。

### 受講に当たっての留意事項

出席はとらないが、対話を重視した、思考力を要求する授業であるので、出席しないと試験はどうていどいと思われる。また、応用科目である「平和学」を受講する前に受講することが履修上、望ましい。

### 学習到達目標

国際現象を理論的・批判的にとらえる能力を涵養する。また、歴史的に培われた「パワー・ポリティクス」の論理や「政治的リアリズム」のエッセンスの理解をめざす。

JABEE

【授】：授業内容 【前・後】：事前・事後学習